

# 「平成28年度地域若者サポートステーション事業」に係る企画書

チェック欄	
	1. 「平成28年度地域若者サポートステーション事業」企画書
	・「平成28年度地域若者サポートステーション事業」に係る企画書【継続】(様式1-1)
	・「企画書に係る添付資料」
	・添付資料 【添付A】ネットワーク実績(自由様式)
	・添付資料 【添付B】改善計画書(該当者のみ)(自由様式)
	・添付資料 【添付C】スタッフ体制(様式C)
	・添付資料 【添付D】サポステ実施場所(自由様式)
	・添付資料 【添付E】団体の概要・パンフレット等(自由様式)
	・添付資料 【添付F】事業の引き継ぎに関する合意書(該当者のみ)(参考例F)
	・添付書類 【添付G】若年無業者等集中訓練プログラム事業に関する企画(該当者のみ)(様式G)
	・「平成28年度地域若者サポートステーション事業」事業経費積算(様式2-1及び2)
	2. 「提案団体にかかる添付書類」
	(1) 本企画競争の参加資格を有することを証明する書類
	(2) 暴力団等に該当しない旨の誓約書(様式3)
	(3) 提出者の資本等を証する書類等
	(4) 直近年度の収支計算書及び収支予算書等
	(5) 定款または寄付行為等
	(6) 会計事務に関する規定等
	(7) 個人情報の取り扱いに関する方針、規定等
	(8) 危機管理体制に関する方針、規定等
	(9) 地方公共団体からの推薦書
	(10) その他(企画書等の添付資料とした既存の印刷物等)

※1 提出資料はチェック欄に○印等分かるように記載のこと。

※2 上記綴じ方順で編綴のこと。

※3 上記綴じ方順で綴じた提出書類は、各提出書類ごとにインデックス(見出し)を付けてわかりやすく区分し、A4フラットファイルに綴じること。(これ正本とし、当該正本の写しを一部作成する)

また、上記1. 「平成28年度地域若者サポートステーション事業」企画書(企画書に係る添付資料含む)副本を5部作成し、それぞれ正本と同色のA4フラットファイルに綴じて提出すること。

## 応募団体名及び住所

団体名:

住所:

本件連絡先 担当者:

TEL:

FAX:

E-mail:

「平成28年度地域若者サポートステーション事業」企画書  
【継続審査用】

【1】 基本情報

(1) サポステ名称 

--

(2) 事業対象地域 

--

(3) サポステ開所時期  
 平成25年度以前  
 平成26年度  
 平成27年度

(4) 若年無業者等集中訓練プログラム事業の実施の希望  

あり	なし
----	----

【2】 平成28年度事業目標値について

(1) 希望する等級(募集要項別表1の実績値を応募基準に照らし合わせてA～Eのいずれかから設定)  
※受託可能な事業の等級幅を記入のこと  

	(最低)	～	(最高)	
	等級		等級	

(2) 年間目標値

① サポステ相談等支援事業

就職者数	新規登録者数
人	人

② 定着・ステップアップ事業

定着率(※)
%

※就職後6ヶ月経過した後に継続して就業している者の割合

【3】 事業実績について

(1) 過去1年間の事業実績(平成26年11月～平成27年10月まで)について

① 就職者数	② 新規登録者数	③ のべ相談件数	
人	人	件	※平成26年度分についても「進路決定者数」ではなく「就職者数」を積算すること

  

④ 中退者情報共有件数	⑤ 若年無業者等集中訓練プログラム事業(平成27年度の認定の実績)
件	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある      ※ ある場合
	コース

(2) 平成27年度の支援状況(平成27年4月～10月)について

① 新規登録者数				
	①-1 レベル1	①-2 レベル2	①-3 レベル3	①-4 レベル4
人	人	人	人	人

  

② 就職者数				
	②-1 レベル1	②-2 レベル2	②-3 レベル3	②-4 レベル4
人	人	人	人	人

③ 当初目標就職者数
人

④ 平均改善項目数(※)
個

※サポステ登録後6ヶ月  
経過時点の改善項目の  
(登録時と比較した)平均  
減少数

(3) 平成27年度の定着支援状況(平成27年4月～10月に就職後6ヶ月後が到来する者の状況)について

① 定着率 ※定着者数/就職者数×100
%

② SU事業支援希望者の定着率 ※定着者数/就職者のうちステップアップ 事業の支援を希望した者の数×100
%

【4】 スタッフ体制

(1) スタッフ数について

	合 計		
	うち常勤	うち非常勤	
スタッフ数	人	人	人
キャリアコン有資格者 (※)数(内数)	人	人	人

(2) キャリコン有資格者の常駐配置の有無

あり	なし
----	----

(3) 総括コーディネーターについて

以下の項目のうち該当する項目に○印を付すこと。

- ( ) キャリアコンサルタント有資格者(※)である。
- ( ) 関連資格(産業カウンセラー・臨床心理士・精神保健福祉士・社会福祉士・教員免許等)を保有。
- ( ) 3年以上の若者自立支援の経験を持つ。
- ( ) サポステに常勤・専従で勤務予定。
- ( ) 平成27年度から総括コーディネーターの変更予定がある。

変更理由: ( )

※「キャリアコン有資格者」とは、キャリア・コンサルティング技能士及び標準レベルキャリア・コンサルタントの資格を持つ者に限る。

【5】 地方公共団体からの支援

(1) サポステ事業に関する支援

① 資金面での支援

( ) あり

地方公共団体名	金額	内容
	千円	
	千円	
	千円	

( ) ない

② 資金面以外での支援

( )ある

地方公共団体名	具体的内容 (※ ○を付すこと。「その他」においては内容を簡潔に記入)			
	施設無償貸与	臨床心理士等 人員配置	広報支援	その他
	施設無償貸与	臨床心理士等 人員配置	広報支援	その他
	施設無償貸与	臨床心理士等 人員配置	広報支援	その他

( )ない

(2) その他の支援

※「その他の支援」とは、サポステがあることを前提として、地方公共団体から若者自立支援の関連する事業をサポステ事業に上乘せする形またはサポステにつなぐ形で委託等されるものを指す。

( )ある

地方公共団体名	具体的内容(予算措置があればその金額も記入のこと)

( )ない

【6】実施場所について

(1) 設置場所について

サポステ本所	①名称	②所在地・③自治体からの施設貸与状況	④開所時間・休日
			③ 無償・低廉・支援無し
	⑤実施場所選定理由(30字以内)		

サテライト等	①名称	②所在地・③自治体からの施設貸与状況	④開所時間・休日
			③ 無償・低廉・支援無し
	⑤実施場所選定理由(利用者の利便性への配慮等。30字以内)		

サテライト等	①名称	②所在地・③自治体からの施設貸与状況	④開所時間・休日
			③ 無償・低廉・支援無し
	⑤実施場所選定理由(利用者の利便性への配慮等。30字以内)		

サテライト等	①名称	②所在地・③自治体からの施設貸与状況	④開所時間・休日
			③ 無償・低廉・支援無し
	⑤実施場所選定理由(利用者の利便性への配慮等。30字以内)		

注) ・「③自治体からの施設貸与状況」については、該当項目に○をつけること。

・行は追加せず、必要に応じて別紙に記載すること。

**(2) 利用者の利便性への配慮について**

サポステ本所について、以下の項目のうち該当する項目に○印を付すこと。

- ( ) 夜間(18時以降)の開所がある。
- ( ) 土日・祝日の開所がある。
- ( ) 相談者のプライバシーに配慮した相談スペースが確保されている(例:個室等)。
- ( ) サテライト等の設置予定がある。
- ( ) ハローワークと同一建物内または隣接している。

**【7】 事業企画内容について**

**(1) 事業実施にあたって最も重視する点について (300字以内で簡潔に記入すること)**

**(2) 効果的な事業の実施について**

**① 新規登録者の獲得の工夫 (300字以内で簡潔に記入すること)**

**② 就職に向けて実施する支援について**

ア 以下の項目のうち平成28年度事業において実施する項目に○印を付すこと。

- ( ) 職業適性                      ( ) 自己理解                      ( ) コミュニケーション能力の向上
- ( ) 自信回復                      ( ) 面接対策                      ( ) 社会人基礎力の向上

イ 具体的支援内容を、500字以内で簡潔に記入すること。

③ 定着・ステップアップ事業についての工夫(300字以内で簡潔に記載すること)

--

【8】企画提案団体について

(1) 団体について

① 基本情報

団体名	代表者役職名:	団体設立時期:
	代表者名:	(法人化した時期):
所在地	(HPアドレス):	

② 平成27年度サポステ運営箇所数

サポステ数
箇所

※
---

※ 欄は空欄とすること。

③ 団体の概要・事業内容(300字以内で簡潔に記入すること。)

--

④ 若者自立に関する専門的支援の実績・内容(300字以内で簡潔に記入すること。)

--

⑤ 国または地方公共団体から受託している事業のうち、サポステ事業と関わり合いの深い事業のうち、受託金額の高いものを上から5件記載すること(平成26年度・平成27年度分に限る)。

	年度	委託元	事業名及び事業内容
1			
2			
3			
4			
5			